

主催 社会福祉法人品川総合福祉センター
助成 社会福祉法人東京都共同募金会

後援 品川区/品川区社会福祉協議会

ヤングケアラー

参加無料

サポーター養成講座

ヤングケアラーを支えるために、私たちにできることは何だろう。
サポーター養成講座では、理解者を増やし、存在に気づき、つなぎ、見守るために正しい知識を学びます。

1日目

令和8年

2日目

※11月に実施した講座と
同じ内容です

2月14日 土

10:00～12:00

2月28日 土

13:00～17:00

会場

品川総合福祉センター 6階会議室（品川区八潮5-1-1）

内容

元ヤングケアラーボランティアの実態と課題。
ヤングケアラーの支援と連携の流れを知る。事例を学ぶ。
支援における留意点や人の心に寄り添う話の聴き方や心構え。

対象

品川区在住・在勤（定員20名）**全2回参加できる方**

※2回受講修了者には、修了証をお渡します

講師



町 亞聖氏
フリーアナウンサー
元ヤングケアラー



小林 鮎奈氏
品川区ヤングケアラー
コーディネーター



蓮沼 友子氏
アロマセラピスト
フォーカシングトレーナー

WEBフォームまたはお電話にてお申込みください

2/5（木）締切

お申込み
お問合せ

品川総合福祉センター地域福祉課

03-3790-4839 chifuku.kouza@gmail.com

〒140-0003 品川区八潮5-1-1



申込フォーム

講師プロフィール

町 亞聖 氏

フリーアナウンサー
元ヤングケアラー



小学生の頃からアナウンサーに憧れ1995年に日本テレビアナウンサーとして入社。その後、活躍の場を報道局に移し、報道キャスター、厚生労働省担当記者としてがん医療、医療事故、難病などの医療問題や介護問題などを取材。“生涯現役アナウンサー”でいるために2011年にフリーに転身。脳障害のため車椅子の生活を送っていた母と過ごした10年の日々、そして母と父をがんで亡くした経験をまとめた著書「十年介護」（小学館文庫）、2024年には、全てのケアラーのための“読むピアサポート”新刊「受援力」（法研）を出版。医療と介護を生涯のテーマに取材、啓発活動を続ける。念願だった東京2020パラリンピックを取材。元ヤングケアラー。

（町 亞聖公式ブログ→<http://ameblo.jp/machi-asei/>）

小林 鮎奈 氏 品川区ヤングケアラーコーディネーター



8歳の頃に母が心の病気を患い、情緒的ケアを中心に一部の家事や社会資源の調整などをしてきた。母のことを相談できる人を探しながら、自分も知識をつけるため看護の専門学校へ進学。外科病棟を経て精神科病院で勤務し、ダイアローグとトラウマケアを学んできた。精神疾患の親をもつ子どもの立場の家族会を仲間と共に立ち上げ運営している。看護師 公認心理師。

「精神疾患のある親をもつ子どもの会こどもぴあ」を2018年に設立。こどもぴあ副代表。こどもぴあ著書「精神障害のある親に育てられた子どもの語り」、「静かなる変革者たち」を出版。

蓮沼 友子 氏

アロマセラピスト
フォーカシングトレーナー



専門商社で15年間、人材育成や組織運営に携わった後、大学事務やカウンセリングスクール事務局を経験。子どものころから相談を受けることが多く、「心のあり方を学びたい」という思いから、心理学の世界へ。フォーカシングと出会い「フォーカシングを楽しむ会」を仲間と継続開催中。

また、アロマセラピーを学び、被災地や病院、介護施設でのボランティアや父の介護を通じて「人の心に寄り添う力」を実感。現在はアロマとフォーカシングを活かした講座や個人セッションを行い、それぞれの方が自分らしく次の一步を踏み出せるようサポートしている。

個人情報の取り扱いについて

ご提供いただいた個人情報は、ヤングケアラーサポーター養成講座の受付・回答・管理のために利用いたします。

社会福祉法人 品川総合福祉センターでは…

児童・高齢・障害の各分野で、在宅支援から施設支援まで、支援の必要な区民の方のサポートを行っています。

また、地域のニーズに合わせ地域貢献や福祉啓発、福祉教育に取り組んでいます。法人HP

